

東京・春・音楽祭 —東京のオペラの森2016—
SPRING FESTIVAL IN TOKYO TOKYO OPERA NOMORI 2016

東京
春祭
TOKYO OPERA NOMORI

Kanami Araki Oboe Recital

- Commemorating the winning of the First Prize [Ohga Award]
at THE 11th INTERNATIONAL OBOE COMPETITION
OF JAPAN 2015 in Karuizawa

4/12 19:00
[火] 上野学園
石橋メモリアルホール

Ishibashi Memorial Hall, Ueno Gakuen

S¥3,600 A¥2,600 U-25¥1,500 (税込)
※U-25のみ2月12日[金] 12:00より発売 [公式サイトのみで取扱い]

主催: 東京・春・音楽祭実行委員会

Sony Music Foundation (公益財団法人ソニー音楽財団)

特別協力: 上野学園 石橋メモリアルホール

助成: 公益社団法人企業メセナ協議会 2021 芸術・文化による社会創造ファンド

荒木奏美

オーボエ・リサイタル

第11回国際オーボエコンクール・軽井沢
第1位「大賀賞」受賞記念公演

世界的に活躍する数々のオーボエ奏者を輩出する「国際オーボエコンクール・軽井沢」で、日本人として初めての第1位を飾った。若きオーボエ奏者のデビュー・リサイタル。

オーボエ: 荒木奏美
Oboe: Kanami Araki

ヴァイオリン: 水谷 晃
Violin: Akira Mizutani

ヴィオラ: 青木篤子
Viola: Atsuko Aoki

チェロ: 伊藤文嗣
Cello: Fumitsugu Ito

ピアノ: 宇根美沙恵
Piano: Misae Une

J.S.バッハ: フルート・ソナタ ホ長調 BWV1035
J.S. Bach: Flute Sonata in E major BWV1035

シューマン: 幻想小曲集 op.73
Schumann: Fantasiestücke op.73

スカルコッタス: ソロ・オーボエとピアノ伴奏のためのコンチェルティーノ
Skalkottas: Concertino for Solo Oboe and Piano Accompaniment

細川俊夫: 《スペル・ソングー呪文のうたー》オーボエのための
「第11回 国際オーボエコンクール・軽井沢」のための公益財団法人ソニー音楽財団委嘱作品

Toshio Hosokawa: *Spell Song for Oboe* Commissioned by Sony Music Foundation for "THE 11th INTERNATIONAL OBOE COMPETITION OF JAPAN 2015 in Karuizawa"

ブリテン: 幻想四重奏曲 op.2
Britten: Phantasy Quartet for Oboe and String Trio op.2

モーツァルト: オーボエ四重奏曲 へ長調 K.370
Mozart: Quartet for Oboe and String Trio in F major K.370

パスクッリ: 《椿姫》の楽しい思い出
Pasculli: *Simpatici ricordi della Traviata* di G. Verdi



荒木奏美 オーボエ・リサイタル

～第11回 国際オーボエコンクール・軽井沢
第1位 [大賀賞] 受賞記念公演

アジア勢として初めて、国際オーボエコンクールで 第1位を受賞した注目の演奏家を聴く

2015年10月に軽井沢大賀ホールで開催された「第11回 国際オーボエコンクール・軽井沢」(主催・公益財団法人ソニー音楽財団)は、その第1回の開催から数えてちょうど30年目となる記念の年だったが、エポック・メイキングな大会となった。それはこのコンクール史上初めて、アジア勢が第1位 [大賀賞] を獲得したからである。そのオーボエ奏者こそ荒木奏美。かねてから注目の若手オーボエ奏者として知られ、東京藝術大学在学中の2015年6月には、東京交響楽団の首席オーボエ奏者研究員となり、すでにプロフェッショナル・オーケストラの一員として活躍中であった。

第11回 国際オーボエコンクール・軽井沢には、世界各地から優れたオーボエ奏者が集まった。海外の一流オーケストラで活動する奏者も多く、非常にレベルの高い戦いが繰り広げられた。その中でも荒木の演奏は第1次予選から注目を集めた。まず美しい音色を持っていることが特筆される。そして安定したテクニックを持ち、同時に、積極的に音楽を表現して行く意欲にも満ちていた。彼女の演奏を聴けばすぐに分かることだが、演奏している作品が常に活き活きと表現される。バロック時代の作品から現代の作品まで、幅広い時代の作品に自然に対応し、作品の魅力を描き出す能力は、優れたオーボエ奏者の多かった今回の参加者の中でも抜きん出ている。

その荒木による今回のリサイタルは彼女の魅力を知る貴重な機会。オーボエ・ソロの楽曲だけでなく、東京交響楽団の弦楽器の首席奏者たちとのモーツァルト「オーボエ四重奏曲」も含まれている。オーボエという楽器の魅力を再認識する機会ともなるだろう。

片桐卓也 (音楽ライター)



第11回 国際オーボエコンクール・軽井沢 ●「国際オーボエコンクール・軽井沢」は、初代財団理事長 大賀典雄 (1930-2011) の発案の元、公益財団法人ソニー音楽財団が1985年より3年毎に開催、2015年に30周年を迎えました。オーボエの真価を広めると共に、優れた人材の発見、育成に努め、日本及び世界への活躍の場を広げ、国際的な視野をもって音楽文化の発展に寄与することを目的としています。オーボエに特化したコンクールとしても珍しく、今や若手オーボエ奏者の登竜門として広く世界に認知されており、これまでに世界で活躍する優秀な人材を多数輩出しています。国際音楽コンクール世界連盟会員。

荒木奏美 (オーボエ) Kanami Araki (Oboe)

1993年生まれ。9歳よりオーボエを始める。現在、東京藝術大学在学中。安宅賞を受賞。2015年6月より東京交響楽団首席奏者。オーボエを坂本真紀、成田恵子、和久井仁、小畑善昭、青山聖樹の各氏に、室内楽を小畑善昭、高木綾子、山本正治、日高剛、伴野涼介の各氏に師事。ハンスイェルク・シェレンベルガー、ディートヘルム・ヨナス、パオロ・グラツィア、マチュー・ペティジャン、クリストフ・ハルトマンらのレッスンを受講。第7回日本ジュニア管打楽器コンクール・オーボエ部門第1位。第12回全日本中学生・高校生管打楽器ソロコンテスト第2位。第8回大阪国際音楽コンクール木管部門第3位 (最高位)、21世紀アーティスト賞。第17回日本クラシック音楽コンクール木管楽器部門グランプリ。第31回日本管打楽器コンクール・オーボエ部門第2位。15年、第11回 国際オーボエコンクール・軽井沢第1位 [大賀賞]、軽井沢町長賞 (聴衆賞)。



水谷 晃 (ヴァイオリン) Akira Mizutani (Violin)

桐朋学園大学を首席で卒業。在学中Verus String Quartetを結成。現在ヴィルトゥス・クワルテットのメンバー。群馬交響楽団コンサートマスターを経て、東京交響楽団コンサートマスターに就任。主要オーケストラへの客演や、音楽祭、サイトウ・キネン・オーケストラ、トウキョウ・モーツァルトプレーヤーズ等で活躍。第9回上毛芸術文化賞。



青木篤子 (ヴィオラ) Atsuko Aoki (Viola)

桐朋学園大学、洗足学園音楽大学で学ぶ。第15回土塚ベガ音楽コンクール、第2回名古屋国際音楽コンクール、第2回東京音楽コンクールで第1位。サイトウ・キネン・フェスティバル松本他に出演。東京交響楽団、日本フィルと共演。東京オペラシティのリサイタルシリーズB-Cに出演。ヴェーラ弦楽四重奏団メンバー。東京交響楽団首席奏者。



伊藤文嗣 (チェロ) Fumitsugu Ito (Cello)

東京交響楽団首席奏者。エビス・クワルテットのチェリスト。東京藝術大学大学院修了。第9回ビバホールチェロコンクール第2位。2008～10年N響アカデミーに在籍。若い人のための「サイトウ・キネン室内楽勉強会」、小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクトⅧ《カルメン》、ジャパ・ヴィルトゥオーゾ・シンフォニー・オーケストラ等で活躍。



宇根美沙恵 (ピアノ) Misae Une (Piano)

東京藝術大学楽器科ピアノ専攻卒業、その後楽理科にて音楽学を学ぶ。現在、同大学管打楽器非常勤講師 (伴奏助手)。PTNAピアノオーディション、日本ピアノ教育連盟オーディション等で入賞。これまでローム音楽セミナー (管楽器クラス)、国際ダブルリードフェスティバル、日本木管コンクール等で公式伴奏ピアニストを務める。



東京・春・音楽祭

-東京のオペラの森2016-

3.16 Wed. - 4.17 Sun.

春が訪れ
桜がひらいて
音楽が始まる
上野の森に

東京の春の訪れを、音楽を媒介としたお祭りで祝う——
明治以来、日本における文化・芸術の集積地として発展を続けてきた上野公園を舞台に、桜の美しい時期に1か月にわたり開催する音楽祭です。東京文化会館での「ワグナー・シリーズ」や、国内外の一流アーティストによる公演をはじめ、美術館・博物館を会場とした「ミュージアム・コンサート」、無料の小さなコンサート「桜の街の音楽会」など、約130公演を開催いたします。桜が咲きほころぶ春のひとときに、上野のあらゆる場所から、色とりどりの音楽が聴こえてくる——そんな「東京・春・音楽祭 -東京のオペラの森2016-」が東京-上野の春を美しく彩ります。

チケットのお申込み

東京・春・音楽祭チケットサービス

お電話でのお申込み

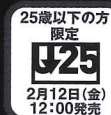
03-3322-9966

オペレーター対応 [営業時間 10:00-18:00 土日祝:休]

オンライン <http://www.tokyo-harusai.com/>

(座席選択可・登録無料)

公式サイト
限定の
嬉しい
サービス!



公式サイト内オンライン・チケットサービス限定で、左記サービスをご利用いただけます。サービスの対象となる公演や席種および、取扱チケット枚数は限定されています。詳細は公式サイト「チケット」ページにてご確認ください。

その他プレイガイド

- 東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650 (オペレーター)
- チケットぴあ <http://w.pia.jp/t/harusai/> 0570-02-9999 (音声自動応答) ☎597-882
- ローソン・チケット <http://l-tike.com/harusai/> 0570-084-003 (音声自動応答) ☎31413
- e+ (イープラス) <http://eplus.jp/harusai/>

公演に関するお問合せ
東京・春・音楽祭実行委員会
03-5205-6497



※車椅子席、団体での鑑賞等、詳しくは東京・春・音楽祭実行委員会までお問合せください。※未就学児のご入場はご遠慮いただいております。※掲載の曲目は、当日の演奏順と異なる可能性があります。※掲載の情報は2016年1月13日現在のもので、やむを得ぬ事情により、内容に変更が生じる場合がございますが、出演者・曲目変更による払戻しはいたしませんので、あらかじめご了承ください。